

## 第64回いたばし花火大会で発生した火災について

令和5年8月5日（土）、板橋区及び板橋区観光協会主催により開催した、第64回いたばし花火大会（埼玉県戸田市の『戸田橋花火大会』と同時開催）において発生した火災について、以下のとおり報告する。

### 1 概要

令和5年8月5日（土）に開催した第64回いたばし花火大会において、プログラムの1つである花火「大ナイアガラの滝」実施中、「大ナイアガラの滝」付近の下草が燃え、河川敷の約2,000平方メートルが延焼した。来場者等安全確保のため、継続は困難となったことを理由にプログラムの一部を変更し大会を打ち切りとした。なお、火災発生に伴うけが人の発生はなく、現時点で確認されている物的損害は受託事業者の通信ケーブルのみであった。また、打ち切り後に大きな混乱はなかった。

### 2 経緯

- (1) 午後7時58分 プログラム「大ナイアガラの滝」スタート
- (2) 午後8時8分 3か所にて出火を確認し、志村消防署に消火を依頼
- (3) 午後8時10分 来場者の安全の確保が難しいと判断し、いたばし花火大会打ち切りを決定  
※消防車18台、消防艇1艇が出動した
- (4) 午後9時4分 鎮圧完了
- (5) 午後11時2分 鎮火完了
- (6) 午前1時30分 本事故について報道発表

### 3 花火大会の実施状況

いたばし花火大会は、全体の打ち上げプログラムのうち、おおむね3分の2を実施した。なお、「戸田橋花火大会」の打ち上げプログラムに関しては、予定通り実施された。

### 4 今後の対応

火災原因の究明や再発防止を図るため、令和5年8月7日（月）に「2023花火大会火災事故検証会議」を設置した。今後、現場検証や関係機関からの情報収集等を進め、本会による検討を深め、およそ1か月後を目安に原因究明及び課題の抽出と、これに基づく今後に向けた改善の方向性等を示すこととした。